「JPXマネ部！ラボ」レポート2026
Exchange & beyond

東京証券取引所・大阪取引所　金融リテラシーサポート部

2026年７月１日

JPX
マネ部！ラボ

© 2026 Tokyo Stock Exchange, Inc.

1．ご挨拶　・・・Ｐ３
2．JPXマネ部！ラボ2025年の進化！　・・・Ｐ６
3．スクールマネ部！　・・・Ｐ９
4．キャンパスマネ部！　・・・Ｐ14
5．東証マネ部！　・・・Ｐ17
6．セミナーマネ部！　・・・Ｐ24
7．研修マネ部！　・・・Ｐ29
8．見学マネ部！　・・・Ｐ32

ご挨拶

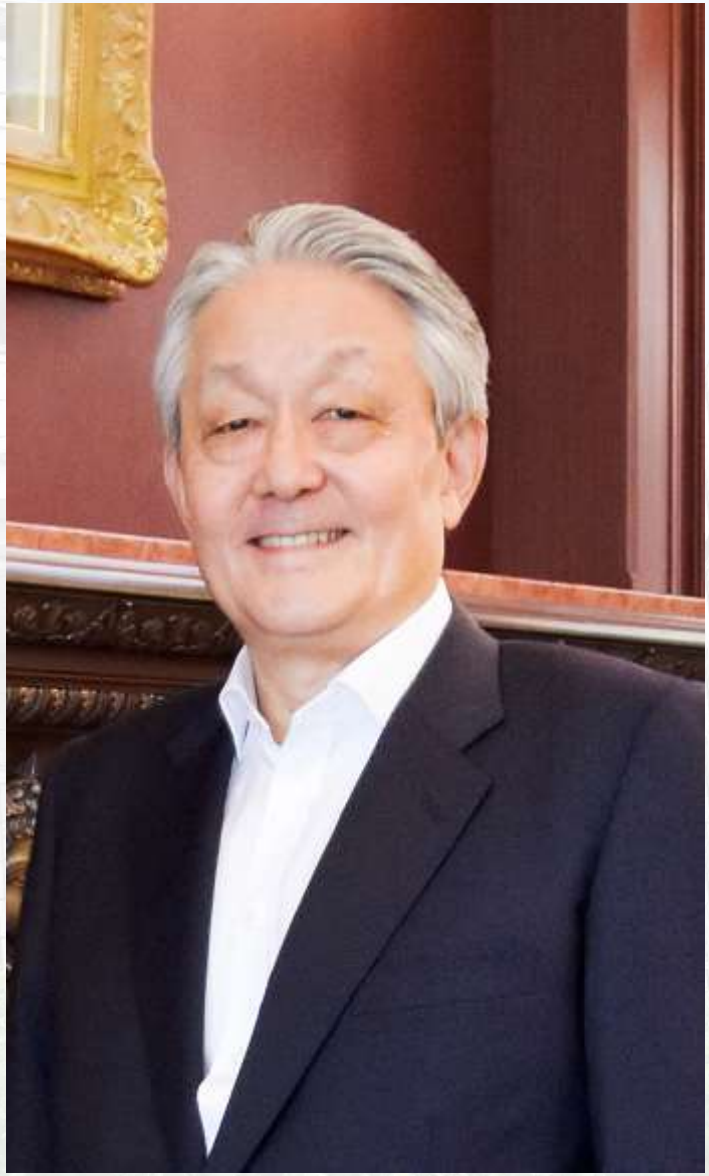
日本取引所グループ（以下「JPX」という。）は、経営の長期ビジョンとして、2030年までに「幅広い社会課題に、資金調達・資金循環機能をはじめとしたソリューションを提供するグローバルな総合金融・情報プラットフォームへと進化し、持続可能な社会と経済発展の実現に貢献する」ことを目指しています。

2025年度からは「中期経営計画2027」を策定し、「日本株市場の新時代を切り拓く」ことを重点テーマの１つとしています。そのための主要施策として「投資教育による金融リテラシーの向上と日本株の魅力発信」を掲げており、金融リテラシーの向上という国民的課題を解決していくことで社会に貢献するとともに、JPXとしての経済的価値向上を図ることが重要と考えます。

日本の家計金融資産は年々増加しており、2025年末においては、2,351兆円超と過去最高の水準を更新していますが、いまだ十分に活用されているとはいえません。この家計資産構成をみると、現金・預金の比率が約48.5%と高い一方で、株式や投資信託などの比率は約23.0%にとどまります。新NISAを通じた「貯蓄から投資へ」の流れもあり、年々株式などの比率は高まっているものの、労働人口の減少や社会保障制度の行き詰まりなどの問題を抱える日本においては、各家庭が保有する資産を投資などでより一層効率的に活用することで、次世代の経済成長、資産運用立国の更なる進展へと結びつけていくことが不可欠です。

私たちJPXは、「JPXマネ部！ラボ」というブランドのもと、小中高生から社会人までを対象に、東証ArrowsやOSEギャラリーなどの取引所施設を活用した教育活動や、株式及びETFの上場プロダクトに関する情報発信、東証の市場整備や上場会社の取組みの解説など、取引所ならではの特色・強みを活かして、金融経済教育分野で幅広い取組みを行っています。

みなさまの未来が、より豊かなものになるよう、引き続き「JPXマネ部！ラボ」を通じて、価値ある金融経済教育を提供してまいります。

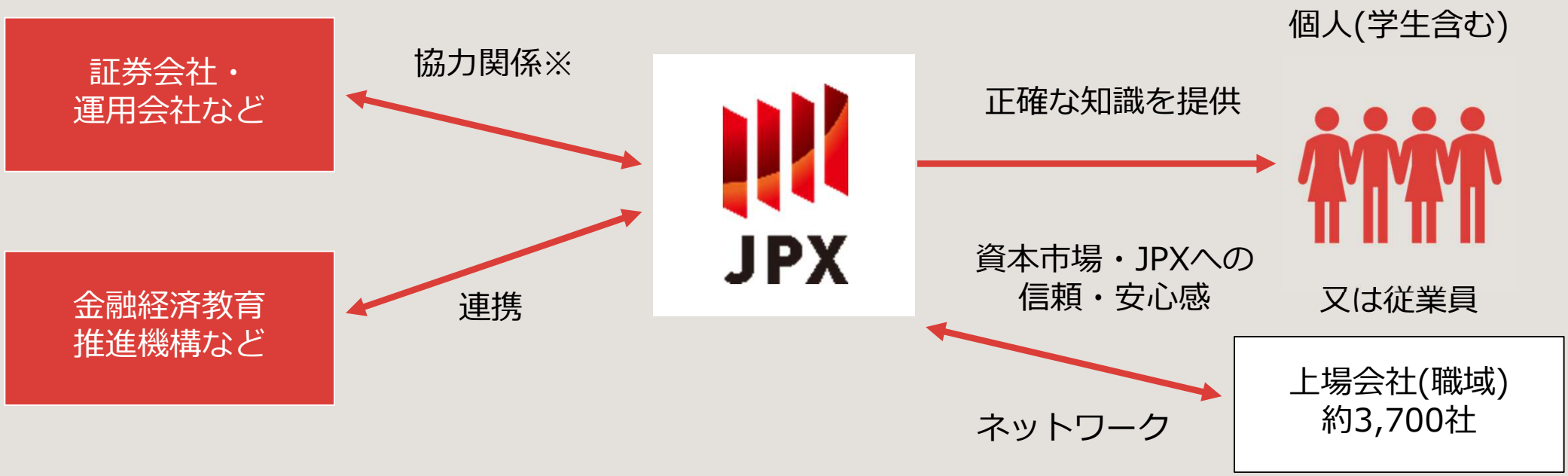


株式会社日本取引所グループ
取締役兼代表執行役グループCEO　山道　裕己

JPXの金融経済教育の特徴

昨今、金融リテラシー向上が国民的課題として注目され、金融機関をはじめ多くの企業・団体がそれぞれ特色のある金融経済教育活動を展開しています。その中でJPXは、**公的側面を持つ市場開設者として、中立な立場から正確な情報を提供**していくことを重視しながら、投資教育に主軸を置き、証券会社や業界団体との協力・連携関係や、上場会社とのネットワークを活かしつつ、最大限効果的な活動を追求しています。

東証Arrowsや大阪取引所のOSEギャラリーにおいて見学案内に合わせてレクチャーを提供するなど取引所施設を活かした活動も特徴であり、また、**ETFを含む日本株投資の魅力**を訴求する施策・プロモーションにも注力しています。



※ 個人投資家向けセミナーの共催やJPXが運営するウェブメディア「東証マネ部！」への記事寄稿など

JPXマネ部！ラボの概要

JPXが行う金融経済教育に係る活動の認知度向上や効率的な展開を図る目的で、当該活動の全体を表すブランド「JPXマネ部！ラボ」を2022年に立ち上げ、その下で取引所の特性・強みを活かしながら各プログラムを展開しています。

JPX
マネ部!ラボ

小中高生	スクールマネ部！	・小中高生や教職員向けに多様なコンテンツを提供 ・小中高向け授業 **約9,800人（211回）** ・親子経済教室 **約1,200人（31回）** ・教員向け授業 **約1,000人（14回）**
大学生	キャンパスマネ部！	・大学生・大学院生に対して講義やイベントを実施 ・受講者 **約9,000人（120回）** ・寄附講座 **３校**
資産形成解説ウェブ	東証マネ部！	・2016年12月にサービス開始したJPXのオウンドメディア ・月間 **約117万PV**
社会人向けセミナー	セミナーマネ部！	・幅広い世代に対して様々なテーマのセミナーを展開 ・動画視聴数 **約138万人** ・対面セミナー・イベント **約1万人**
職域研修	研修マネ部！	・資産形成や取引所の取組みに関して、従業員に対して講義を実施 ・受講者 **約5,300人（101回）**
見学	見学マネ部！	・自由見学のほか、案内付き見学ツアーを実施 ・見学案内 **約55,000人**

※ 赤字は2025年の東京証券取引所・大阪取引所金融リテラシーサポート部での実績

JPXマネ部！ラボ 2025年の進化！

JPXマネ部！ラボ 2025年の進化！

「JPXマネ部！ラボ」では、活動の実効性を高めるため、有識者とJPX役員による懇談会の開催や外部企業へのヒアリングなどを実施し、これらの取組を通じて得られた知見を活動計画の策定に活用しています。

「東証マネ部！」、メディアミックス戦略へ

「JPXマネ部！ラボ」で展開するプログラムの一つ、「東証マネ部！」は順調に成長し、ロイヤリティの高い顧客を更に増やすため、2025年は**メディアミックス戦略**※を強化

東証マネ部！のメディアミックス戦略

記事配信先にYahoo!ファイナンスを新たに加え、Webでの露出を更に高め、音声ではラジオ番組「東証マネ部！トーク」の配信をスタート

東証マネ部！トーク収録の様子

出版の面では従来から発刊していた「東証公式　ETF・ETN名鑑」に加え、新たに「ETFの常識」も発刊

※ メディアミックス戦略とは、Webサイト「東証マネ部！」のブランドと資産を活かしながら、多様な発信媒体を組み合わせて展開する手法

JPXマネ部！ラボ 2025年の進化！

金融機関との連携を大幅拡充

全国の金融機関と連携し、従来の顧客向けセミナーに加え、行員向けのセミナーや研修なども展開

講義内容
・日本の証券市場について
・日本株の魅力
・市場改革の動向　など
連携先と協議のうえ柔軟に対応

連携金融機関数：12社

累計受講者数　：**1,800人超**

「キッザニア東京」に出展

期間限定で「証券取引所」パビリオンを出展し、こども達が株式上場の仕組みを学び、上場審査手続き・株式公開の体験を通じて、金融リテラシーを高める機会を提供

開催時期：2025年7月

参加したこども達の声

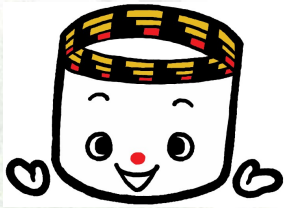
「鐘を鳴らすことが楽しかった」「学校の授業では習わないことを学べてうれしかった」

© KCJ GROUP

見学コースをTV番組にて紹介

TV番組で東証Arrows見学の様子が取材され、見学案内担当社員が出演者に対して内ツアーを実施し取引所や立会場の歴史などを紹介

放送時期：2026年1月
放送局　：テレビ朝日
番組名　：ザワつく！
　　路線バスで寄り道の旅



東証公式キャラクター
あろーずくん

兜町縁日

近隣の証券会社と協力し、親子で「投資」を身近に感じてもらうイベント「兜町縁日」を開催

来場者数：**500人超**

開催時期：2025年9月

特別講義：教えて、お坊さん！心を託す"遺産"運用説法

スクールマネ部！

「スクールマネ部！」（小中高校生向け）

概　要

ー小・中・高等学校において「 生きる力」を育むために
　金融経済教育の必要性がより一層求められている状況に
　鑑み、JPXも当該教育に資する各種取組みを実施

ー小中高生及び教員向けに多様なコンテンツを提供

特　徴

授業支援・受入講義、起業体験プログラム	学校からの要請に基づき、JPXの社員を講師として派遣。また、東証ArrowsやOSEギャラリーの見学案内と合わせて講義も実施
セミナー・イベント	春休み、夏休み、冬休みの期間に、親子向けのイベントや教員向けセミナーを実施
ウェブサイト、教材制作・提供など	小中高生向けに、金融・投資に関し分かりやすい情報の発信や東証独自の教材を製作・提供

先生のための経済教室

小・中・高等学校の教員や、その他教育関係者や教員志望の大学生向けに、学校の長期休みの期間に経済セミナーや研修などを実施

外部団体との共催を含めて多様なプログラムを提供。「経済教育ネットワーク」との共催の「先生のための経済教室」は2025年で18年目を迎えた。

(先生のための
経済教室　東京開催)

(先生のための
経済教室　大阪開催)

シェア先生の親子経済教室

小学生高学年や中学生を対象に、親子で私たちの暮らしと株式会社とのかかわりについて楽しく学んでもらうイベントを2004年から継続して開催

シェア先生の授業に加え、ボードゲーム大会や株式投資体験等豊富なコンテンツを提供

夏、冬、春休みに開催しており、参加者の満足度は毎回90%超

シェア先生は、
経済教室の授業を行う講師
「SHARE＝株式、分かち合う」という意味があり、楽しい時間を分かち合いたいという思いが込められてる

(シェア先生)

(ボードゲーム大会)

(シェア先生の授業)

授業支援

小中高校生向けに、「株式会社のしくみ」と題して、株式会社の目的・役割や、暮らし・経済と株式の関わりなどについて授業を実施。ボードゲームを利用し、ニュースと株価の関係を考え、理解を深める体験学習も好評

対象	小学校5年生～高校
講義内容	・株式会社のしくみと証券市場（中高生） ・私たちの暮らしと株式会社（小学生） ・社会や経済の動きと株価（中高生） ・ボードゲーム”ブルサ”（中高生） ・キャリア教育　など ※ 学校との相談の上、講義内容は調整可
費用	無料

学校向け教材制作・提供

中高校生・大学生向けの授業で活用できる教材を提供

【JPX オリジナル教材】

・株式会社のしくみ (中高校生向け)

「社会科」「総合的な学習の時間」などの学校授業に講師を派遣する「授業支援プログラム」のベース教材

・株式ボードゲーム”ブルサ” (中高校生・大学生向け)

教科書で学ぶ経済や金融のしくみを、具体的なニュースによる株価の変動を通じて楽しく学べるボードゲーム型の教材

・18歳からはじめるNISA (高校生向け)

NISAのつみたて投資枠部分の概略を学ぶ体験型教材

・めざせ未来の投資家QUIZ (中学生向け)

ニュースや会社の情報を読み解き、投資を行う体験型教材

ウェブサイト「なるほど！東証経済教室」

小中高生及び教員向け金融経済教育ウェブサイト。金融・経済について、アニメーションで解説する3分程度の動画集は特に好評。授業支援の報告レポートも掲載

掲載コンテンツ

1. 3分程度の動画集(会社の目的と役割、株価の決まり方、証券市場の役割、東京証券取引所とSDGs)
2. 経済、金融知識の記事コンテンツ（ベーシック・アドバンス）
3. 授業支援実施レポート
4. オンライン東証Arrows見学
5. セミナー案内
6. 授業支援・教材申し込み

「なるほど！ 東証経済教室」

起業体験プログラム

JPX 起業体験 JPX Entrepreneur Program プログラム

主に中高生を対象に「起業家」としてビジネスを立ち上げる体験を通して自ら学び・考える力など「生きる力」を育むとともに投資の意義を理解することを目的とするプログラム

【日本大学中学校（神奈川県横浜市）】

【和洋国府台女子中学校（千葉県市川市）】

キャンパスマネ部！

「キャンパスマネ部！」（大学・大学院生向け）

概　要

- 成年年齢引き下げを受け、大学生にとって投資や資産形成が身近になる中、投資に関する正しい知識、金融リテラシーを身に着けてもらうため、大学生・大学院生向けの取組みを実施

- 大学生の団体と連携したコンテンツも企画・発信

特　徴

講師派遣・受入講義	大学からの依頼に基づきJPX社員の講師を派遣。証券市場の基本的な仕組みと機能、ライフプランとお金の活用などをテーマに講義。東証Arrows、OSEギャラリー案内とセットで講義も実施
寄附・連携講座	複数の大学で寄附・連携講座を開講。より専門的な知識を提供する講座。JPX社員や上場会社経営者などが講師を務める。
イベント・学生団体と連携した取組みなど	大学生の有志を対象に、資産形成や資本市場をテーマにしたプレゼン大会を企画、東証Arrowsで開催。また、大学生の団体との連携により、大学生の目線で資産形成を考えるコンテンツも企画・発信

講師派遣・受入講義

「経済」「金融」「証券市場」「お金の活用」などをテーマとして大学・各種団体にプログラムを提供

「出張講義」「大学の授業やゼミの講座」「キャリアセンターにおける講座」など、様々な手段により実施

対象	大学生、大学院生、専門学校生
人数	原則10人以上（受入講義は５人以上）
講義内容	1. ライフプランとお金の活用 2. 証券市場の基本的な仕組みと機能 3. 会社の見方・調べ方 4. デリバティブ(金融派生商品)の意義と役割
費用	原則無料

寄附・連携講座

2025年は**3校**に寄附・連携講座を開講。JPX社員や上場会社経営者等が講師を務める。

【早稲田大学】

【慶應義塾大学】

東証マネ部！

「東証マネ部！」

概　要

- 2016年12月に開設したWebサイトのJPXのオウンドメディア
- 編集部企画記事のほか、証券会社や運用会社などが幅広く寄稿
- 東証ETFやJPXグループのチャレンジングな取組みを紹介する、取引所ならではの記事も充実
- SmartNews、LINE NEWS、Yahoo!ファイナンス(2025年9月から）など外部ニュースメディアにも多数配信
- 2025年以降、Webサイトだけではなく書籍、ラジオなど幅広い媒体にて情報を発信

特　徴

投資未経験・初心者から投資経験者まで、資産形成に興味を持つ全ての方が、お金・資産形成について**楽しみながらスラスラ読める**記事を多数企画・配信

お金のことや投資ってなんか難しい・・

身の周りのお金に関する記事

資産形成・投資に関係する記事

投資への態度変容(関心度向上・投資検討)

「東証マネ部！」サイト

取組事例(特集「ニッポン、新時代」)

特集「ニッポン、新時代」では、日本市場及び日本株の魅力について情報発信
ファンドマネージャーが、日本株の魅力やこれから期待できる国内の産業や投資テーマについて語る取材記事なども配信

記事一覧

記事例

ファンドマネージャー取材記事

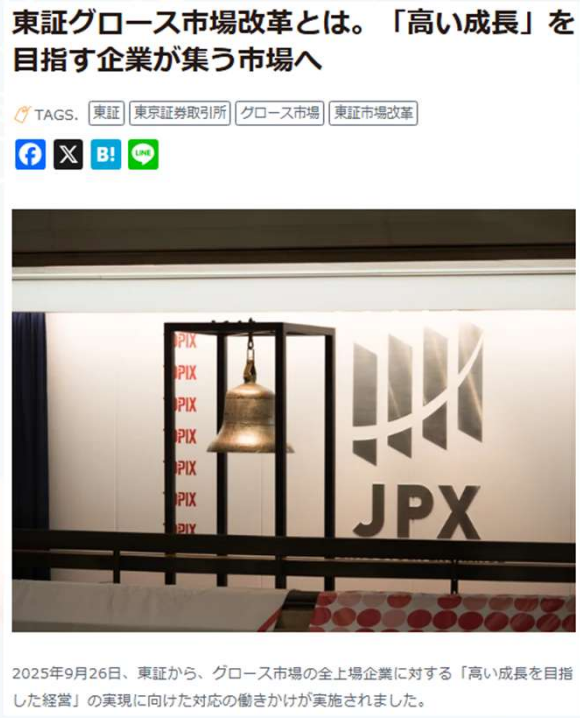
2025年9月29日配信

カタリスト投資顧問
取締役共同社長ポートフォリオ・マネージャー
草刈貴弘氏

日本市場に関する記事

2025年11月6日配信

東証マネ部！編集部



取組事例(特集「個人投資家への取り組みの舞台裏に迫る！」)

特集「個人投資家への取り組みの舞台裏に迫る！」では、上場会社担当者に直接インタビューを実施
個人が株式をより少額で買えるようになる株式分割が近年増加している中で、上場会社が実施している個人投資家への取り組み、その思いと舞台裏について情報発信

記事一覧

記事例

JR東日本取材記事

2026年3月9日配信

JR東日本
法務戦略部法務ユニット
青木義和氏、新川浩介氏、後藤宏基氏

伊藤忠商事取材記事

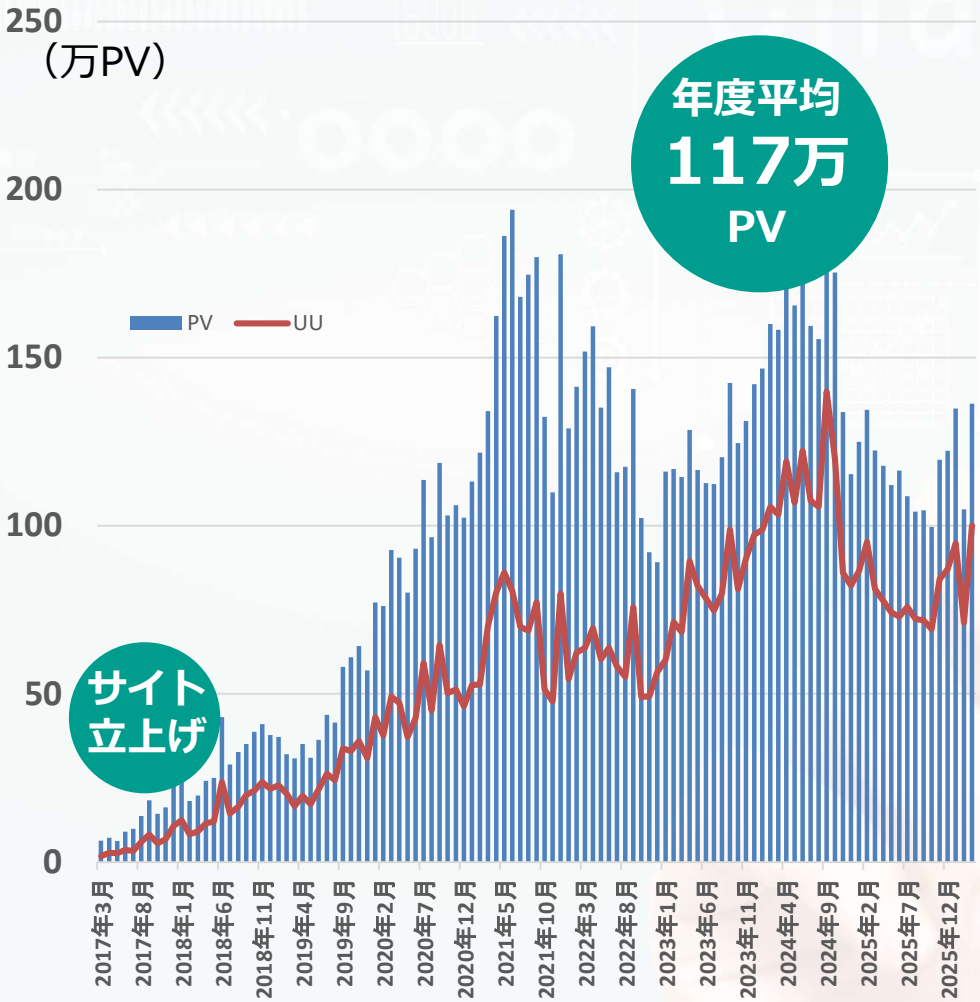
2026年3月7日配信

伊藤忠商事
執行役員業務部長　井上建司氏
執行役員人事・総務部総務室長　太田頼子氏

「東証マネ部！」（ウェブサイト）の取組効果など

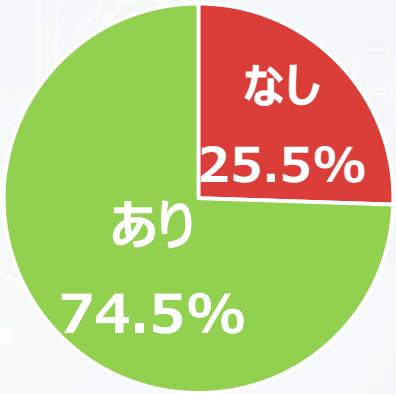
サイト開設以降、読者ニーズを踏まえた企画記事を展開した結果、PV数・ユーザー数は順調に増加
2025年の月間平均PVは117万、UUは81.1万に到達

月間PV数(ページビュー数)の推移



ユーザー属性・反応など

投資経験有無



記事を読んで参考になった率 ▶ **約90%**

2026年3末までの実績値

本当に知りたかったことがわかりやすく書かれているので凄く参考になりました、ありがとうございました。
今更聞けないお金の大変基本的なことを丁寧に説明してあるので、とても助かりました。

東証マネ部！トーク（ラジオ）

耳で聞く東証マネ部！として2025年7月からラジオNIKKEIにて放送開始

2025年計28回の放送実施。Apple Podcastsのビジネスニュースカテゴリで視聴数上位に

書籍「東証公式 ETFの常識」

ETF普及・理解促進のため、総合解説本である「ETFの常識」を2025年3月に発刊

Amazonの書籍ランキング（全体）第9位にランクイン、**既に第3刷**の東証ベストセラー書籍

25,000部以上を配布し、2026年夏に改訂版の発行も決定

「ETFの常識」とは…

ETFの総合解説本（約230ページ）

ETFの商品性や活用法といった基本的な事柄から、マーケットメイク制度の導入やアクティブ運用型ETFの上場など、東証ETF市場の最新情報を解説

用語集・索引付き

目次

章	タイトル	章	タイトル
1	ETFの特徴	6	ETFの選び方・情報収集の方法
2	ETFの種類	7	ETFの資料
3	ETFの活用法	8	ETFのリスク
4	ETFの仕組み	9	ETNの特徴・リスク
5	上場による品質の担保	10	インサイダー取引とETF

セミナーマネ部！

「セミナーマネ部！」

概　要

- 幅広い世代に対して、国民的課題である金融リテラシーの向上や、資産形成に資する総合的な投資に関する普及・啓発活動を展開
- 2025年の重点テーマに「日本株の魅力訴求」を掲げ、リアルセミナー、オンラインともに、日本株投資の意義や魅力ある企業の見方・調べ方など基本的な講座を展開
- 証券会社・銀行などの金融機関のほか、日本FP協会などの業界関係団体との連携やラジオNIKKEI・ストックボイスなどとのメディア連携、自治体などとの協業策も展開

特　徴

関係団体・外部との連携施策（共催・協賛など）	関係団体や外部機関と連携し、金融リテラシーの向上や投資教育といった共通の課題意識のもと、セミナーの共催・協賛などを通じた取り組みを展開
多様なチャネル	リアル・オンライン・ハイブリッドの3パターンのセミナー形式を主体とし、投資経験の有無や世代などのターゲット層別のコンテンツを展開。ラジオNIKKEIとの連携で音声配信コンテンツも強化
過去最高のオンライン視聴実績	2025年における、オンラインでのセミナー視聴回数は、過去最高を上回る約138万回の視聴を達成

セミナー動画の一覧

「日本株魅力探訪」シリーズ（オンライン講座）

日本株の魅力訴求関連のオンラインセミナー特設ページを設置。東洋経済新報社と連携した四季報解説講座や証券会社アナリストによる日本株の魅力解説講座を展開

「セミナーマネ部！特別編」（オンライン講座）

日本株の魅力訴求に向けて関係団体や外部と実施した連携施策（対面セミナー）についてアーカイブにした講座などをオンラインで展開

関係団体・外部との連携施策

日本FP協会との連携セミナー

2025年9月　東京支部 FPフォーラム
「ニッポン、新時代　～世界も注目する日本株市場の魅力～」

2025年10月
茨城支部 FPフォーラム
「ブームに流されない選択肢」

神奈川支部 FPフォーラム
「インフレ時代の賢い生活術！
資産運用のキホンを易しく学んで未来を守ろう」

2025年11月 岐阜支部　FPフォーラム
「未来を築く！資産形成の新たな選択肢」

その他、三重・滋賀・長野・栃木など各支部へ講師を派遣

地方自治体との連携施策

2025年6～7月　東京都中央区主催・区民カレッジ
「JPXマネ部！ラボ」資産運用講座（全4回）

「資産運用①金融商品の違いを知ろう！」
「資産運用②「長期」「積立」「分散」の極意」
「会社の見方と調べ方＆経済ニュースを読んでみよう」
「証券市場（証券取引所）の機能と役割」

メディアとの協業によるIRセミナー

ストックボイスIRカンファレンス
ストックボイス番組キャスターと東証社員による対談講演
及び上場会社IRで構成したセミナー
対面セミナーに加え、後日JPX公式YouTubeでオンライン配信
①7月:大阪（北浜ホール）②8月:名古屋（ウインクあいち）
③10月　札幌（TKP札幌駅）⑤3月　東京（東洋経済新報社ホール）

ラジオNIKKEIジャパンツアー
番組キャスターと東証社員による対談
及び上場会社IRで構成しセミナー
①7月:仙台（TKPガーデンシティ仙台西口）
②10月:長野（長野ターミナル会館）

金融機関との連携施策

2025年8月　マネックス証券とのリアルセミナー連携
みんなで学ぼう金融経済教育フェスティバル in 八戸

会場：八戸ポータルミュージアムはっち
①親子経済教室　②資産形成セミナー
③起業家向けセミナーの３部構成で実施

2026年1月　横浜銀行とのハイブリッドセミナー連携
横浜市職員向け「資産形成の考え方」セミナー
会場：横浜市役所
前半：横浜銀行による「おかねの基礎教育」
後半：東証による「資産形成の考え方」

FinCity.Tokyoとの連携

一般社団法人 東京国際金融機構（FinCity.Tokyo）と共催で**全5回**の金融セミナーを実施。のべ**2,600人超**が参加

次世代金融・スタートアップ人材向け

10/3（金）実施形式：対面・オンライン
「金融経済教育で高める従業員満足度と企業価値」など

50代・60代向け

11/11（火）実施形式：対面・オンライン
「いまから始める、老後の資産形成」

若年層向け

第1回・1/24（土）実施形式：対面・オンライン
「お金のことは『難しそう』で終わらせない」

第2回・2/14（土）実施形式：対面・オンライン
「お金のことを「自分ごと」にアップデートしよう！～」

第3回・3/7（土）実施形式：対面・オンライン
「お金のレベルアップ！あなたのMONEY STAGEへ」

ラジオNIKKEIとの連携

ティモンディ前田裕太の学べばわかる！マネー大学

ラジオNIKKEI 第1 毎週水曜日 18:00～18：30

ティモンディ前田裕太さんがお送りする金融教育番組。日本経済新聞編集委員の解説のもと、現役大学生とともに、身近なようで実はよく知らないお金について学びを深化。あなたもきっと「学べばわかる！」

ザ・ニッポン・インベストメント

ラジオNIKKEI第1 毎週水曜日 14:15～14:30

経済アナリスト馬渕磨理子さんがセクターアナリストなどをゲストに迎え、その解説や日本経済全体の構造変化やテーマを理解することで、中長期的な投資戦略を立てるヒントを提供

ニュースフォレスト

ラジオNIKKEI第1 毎週金曜日 18:45～19:00

アイドルグループRainTreeの仲俣美希さんが、ラジオNIKKEI編集委員とともに、話題の業界・業種、最近のトレンドなどに関する注目のニュースを読み解き、株式市場との関連性について理解を深めていく番組

東証マネ部！トーク

Podcast番組　毎週金曜日 午後配信

詳細は東証マネ部！ページへ

研修マネ部！

「研修マネ部！」（職域研修）

概　要

- 2017年8月に開始した従業員向けの研修実施サービス
- 社員研修の一環として、金融や資本市場、資産形成に関する講義を実施
- 取引所見学と合わせて、取引所内のレクチャールームで実施することも可能

特　徴

約4,000社の
上場会社のネットワーク

- 一般社員研修
- 新入社員研修
- 退職前研修　など

Point 1
- 講義料無料
  - ✓ 近隣地域であれば講師派遣も応相談
  - ✓ 遠方の場合は、原則としてオンラインでの実施

Point 2
- 公平・中立な立場での講義内容

お申込みはこちらから

＜職域研修＞　＜東証見学＆講義＞

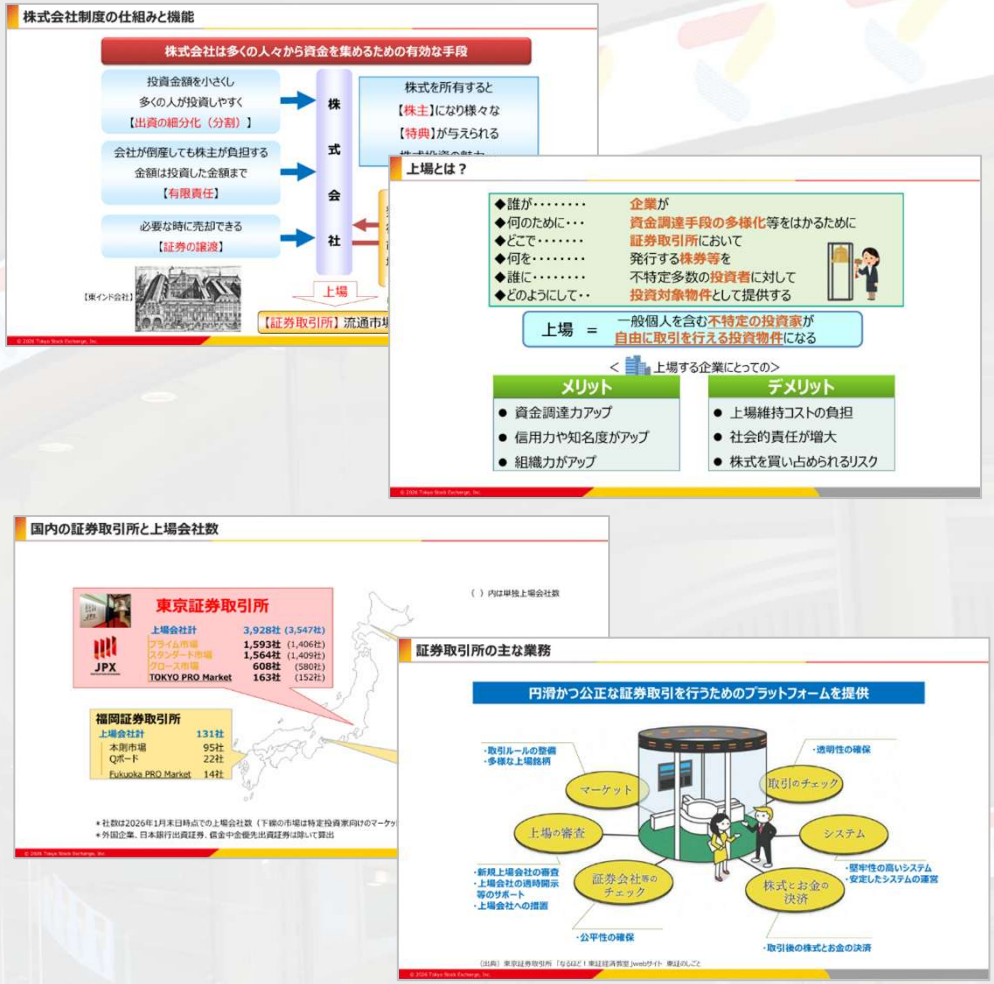
研修テーマ例①
「資産形成のススメ」

投資の３つの基本（長期・積立・分散）や、リスクとリターン、日本株投資の魅力について説明

研修テーマ例②
「エクスチェンジ・ハイライト」

証券市場・株式会社の仕組みと機能について解説

取引所の取り組みや関連トピックについても案内



見学マネ部！

「見学マネ部！」

東京証券取引所及び大阪取引所は、年間を通じて施設見学の方を受け入れており、自由見学のほか案内付き見学ツアーも実施

東証Arrowsの見学においては、資産形成などに関する講義や投資体験も提供可能であり、施設見学の一環で資産形成を学ぶこともできる。

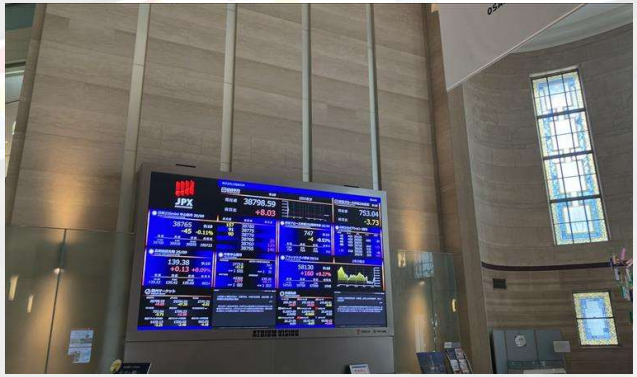
東京証券取引所（日本橋兜町）

テレビなどでお馴染み
「東証Arrows」

東証Arrows見学案内ツアー
お申込みはこちらから

大阪取引所（北浜）

1階アトリウム



5階OSEギャラリー

OSEギャラリー見学案内ツアー
お申込みはこちらから

見学マネ部！の最近の取組み

証券史料ホールの展示（東京）

証券史料ホールの常設展示において、東証のみならず、兜町という町やそこで活動する人・企業にも関心を持てるよう、兜町の歴史と現在の人や街並みを紹介

AI動画による講義提供（東京）

自由見学者に対して、投資の基本や、日本株投資の魅力などを説明するAI動画の講義（約20分）を提供

音声ガイドによる案内（東京）

自由見学者に対して、見学満足度向上策として、日本語、英語、中国語、韓国語による音声ガイドを提供

OSEギャラリーの新規コンテンツ（大阪）

見学者が当時の様子をイメージしやすいよう、堂島米市場の様子と、堂島の米の値段を伝える手段として用いられた、旗振り通信の映像を追加

取引所について、見学者の理解が深まるよう、沿革パネルをリニューアル

【証券史料ホール】

【NHK番組映像】

【沿革パネル】

2026年のJPXマネ部！ラボ

JPXマネ部！ラボは2025年に引き続き、2026年も更なる進化を目指します。

2026年のJPXマネ部！ラボは、下記のコンセプトのもと、幅広い世代の方が自身に合った学び方を選べるように、多様な手法により金融経済教育を提供していきます。あわせて、資産形成の必要性が一層高まる社会環境を踏まえ、JPXマネ部！ラボが提供する各種コンテンツが一人ひとりの資産形成に寄与するものとなるよう、活動内容の認知度向上および訴求の強化を図っていきます。

コンセプト

学ボ！、選ボ！、JPXマネ部！ラボ

学ボに込めた思いは…

JPXで金融経済を学ぼう

選ボに込めた思いは…

１人１人が自分に合った、学びのスタイルを選ぼう

１人１人が自分に合った、投資のスタイルを選ぼう

～ 学ボ！、選ボ！、JPXマネ部！ラボ ～

JPX
マネ部！ラボ

- 本資料は、情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされるようにお願いいたします。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の完全性を保証しているものではありません。
- また、本資料は、平易に解説・記述することを目的としているため、必ずしも網羅的なものではなく、将来予告なしに内容が変更される可能性があります。
- 過去の情報は実績であり、将来の成果を予想するものではありません。
- 本資料のいかなる部分も一切の権利は、株式会社東京証券取引所及び株式会社大阪取引所に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ複製または転載などはできません。